

9月23日(月)

親子の距離を縮める

聖書朗読 サムエル記第二 14:1~22

あなたの子どもたちはみな、主の教えを受け、あなたの子どもたちには、豊かな平安がある。
イザヤ 54:13

主の『ご自分の心にかなう人』であったダビデは、ある意味人間関係においてはうまくいかない場合もあったようです。ダビデは、彼の王国に関する様々な問題について深く考えていましたが、自分の息子には頻繁に会うことがなかったように見えます。

聖書には、ダビデは息子である『アブシャロムに会い』たいと願っていたとありますが、なぜ三年以上も国外に追放したままにしたのでしょうか。なぜダビデはテコアの女の話が自分のことだと気付かなかったのでしょうか。ダビデはアムノンの死を悔やんでいたのに、アブシャロムがイスラエルに戻った後にも会おうとしなかったのでしょうか。ダビデ自身のどんな心の傷がアブシャロムに対する冷たい態度となったのでしょうか。

これらの質問に関して、私達が答えを見つけることはできません。アブシャロムは、ダビデの期待に応えられなかったのか。それとも、アブシャロムがダビデに関心を示すだけのものを持っていなかったのでしょうか。この親子の間には、物理的にも感情的にも、距離がありました。

私達は、子供たちに対して目を向けて、忙しい日々の生活の中で自らの心と子供達の心を見つめ直す時間をとることが大切です。そして、良き関係を築くように神に願うことができます。過去の傷を引きずったまま、子供達との関係を続けてはいませんか。神の目を通してあなたは、子供達を見つめてください。子供たちと距離を縮めてください。いつかそうなるだろうとその時を待ってはいけません。

讚美歌 罪の淵におちいりて

祈り 親愛なる神様。私たちの子供達のために感謝します。あなたに関する知識とあなたの無条件の愛によって、子供達の人生を祝福する知恵を与えてください。イエスを通して。アーメン。

今日のカ

2024年9月23日 ~ 9月29日

翻訳 ハイステン 悦子

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は新改訳聖書第三版を使用しています
※翻訳者・編集以外でも協力して下さっている兄弟姉妹がいます

御茶の水キリストの教会

テキサス州 ラボック / アニータ・プライス

9月24日(火)

アハブの危険な頑固さ

聖書朗読 列王記第一 22:1~40

みなの方がほめるとき、あなたがたは哀れです。彼らの父祖たちも、にせ預言者たちに同じことをしたのです。
ルカ 6:26

アハブ王の死は受け止めるのが難しい話ですが、そこには明確なメッセージがあります。アハブ王は主がイスラエルの唯一の神であることを受け入れず、国を治め続けていました。しかし、アハブはアラムを征服しようと、ユダの王、ヨシャパテが戦いに加わることを願いました。そして、ヨシャパテは、アハブに主がヨシャパテに戦いに加わることを求めているか伺ってほしいと願いました。

アハブが集めた彼に従順な400人の預言者は、アハブが聞きたいと思っていたことを皆一致して彼に伝えました。ミカヤは、皮肉を込めて、“戦いに行きなさい”と応え、アハブ王とヨシャパテ王は戦いに出て行き、致命的な結果を招きました。主に隠れて戦いに臨むというアハブの試みは失敗に終わり彼は亡くなりました。

私達も、アハブのように、自分の考えを押し通すことがあるのではないのでしょうか。自分がやりたいことだけを見て、主に尋ねないことがあるのではないのでしょうか。“あなたはどう考えられますか”と心から主に尋ねず、尋ねる前に心を頑なにして自分のしたいことをするということはありませんか。しかし、良く考えて、“どうしたらあなたの御心を行うことができますか。”と神に尋ねることは、ゲツセマネでの主と同じように、困難の中にあってもより良い答えに導いてくれます。

どうか、私たちが心からみことばからの答えを求めることができますように。

讃美歌 2 いざやともに

祈り アバ、お父様。私達の将来は未知の世界かもしれませんが、あなたの子イエス・キリストを知っています。あなたはいつも忠実なお方ですから、私達もあなたに忠実であることを求めることができますように。私達の主の御名によって。アーメン。

コロラド州 リトルトン / ティム・ケリー

9月25日(水)

私達の先祖の神を探し求める

聖書朗読 歴代誌第二 34:1~15

私はあなたの純粋な信仰を思い起こしています。そのような信仰は、最初あなたの祖母ロイスと、あなたの母ユニケのうちに宿ったものですが、それがあなたのうちにも宿っていることを、私は確信しています。
テモテII 1:5

ソロモンはダビデより沢山の金を持っていましたが、ダビデはイスラエルの王達の絶対的基準でした。その基準を満たす王は、ヒゼキヤとヨシヤの二人だけでした。時に、王や世界のリーダーは、父親よりも劣ったりしますが、ヨシヤは違いました。父親であるアモンが自分に仕える者たちによって暗殺された時、ヨシヤは8歳でした。アモンとその父親マナセは、ユダにとって良い王ではありませんでした。

悪事を行った父親と祖父がいながら、8歳のヨシヤはどうやって素晴らしい人物となったのでしょうか。3節に大事な答えがあります。『彼はまだ若かったが、その先祖ダビデの神に求め始め』彼は正しい先祖、ダビデを手本とすることを選び、神を求めることを選びました。若い少年でありながら、ヨシヤは父や祖父を手本とせず、神を求めました。

誰が自分の人生に影響を与えるか、私達は選択することができます。私が若い頃に神を求めることを示してくれた信仰深い方々に感謝します。私達の子供達のもとへも、そのような信仰深い方々を主が導いてくださるよう祈りましょう。

讃美歌 450 若き日の道を

祈り アバ、お父様。若者達があなたを求めようように助ける先生達を教会に与えてくださってありがとうございます。イエスの御名により。アーメン。

コロラド州 リトルトン / ティム・ケリー

9月26日(木)

神の御言葉の力

聖書朗読 ネヘミヤ記 8:1~9

そのように、わたしの口から出るわたしのことばも、おなしく、わたしのところに帰っては来ない。必ず、わたしの望む事を成し遂げ、わたしの言い送った事を成功させる。
イザヤ 55:11

御言葉を深く読むと、言葉は私達の心に深く入り込んでいきます。聖書はあなたの心の中で最も弱い部分に触れてきます。私の失敗や頑固さ、自分本位な正義、愛の欠乏、これらはみな御言葉によって私に示されます。いと高き聖なる神の招きのみことばを読むと、自分の罪深さに気付かされ、心が痛みます。

そういう経験をしたことがありますか。そうならば、エズラの声、律法の書は、私達に呼びかけます。『泣いてはならない。』

神が私達に期待することを示されるのは、私達を非難するためではなく、救うためなのです。神の聖さと私達の過去の違いを見ることは、始まりであって、終着点ではないのです。心配することはありません。どんな聖人にも過去があり、どんな罪人にも未来があるのです。

心を開いて聖書を読み、神が何をしてくださるか待ち望みましょう。神は、キリストの土台を据えるために、私達の心を掘り起こされます。神は、私達を変えるために御言葉を用いられます。新しくより良い人生が私達を待っています。それは、もう始まっているのです。私達が頬に涙をこぼすとき、それは感嘆と喜びの涙でありたいものです。

讃美歌 168 イエス君のみ名に

祈り 親愛なる神様。私があるあなたの期待に応えられず、罪をおかした事を知っています。どうか私を赦し、私が生きるべき道を教えてください。私はあなたのようにありたいのです。イエス様の御名前によって。アーメン。

ノースカロライナ州 ヘンダーソンビル / イーサン・ブラウン

9月27日(金)

立場を交換する

聖書朗読 ヨブ記 42:1~10

知識もなく、摂理をおおい隠す者は、だれか。まことに、私は、自分で悟りえないことを告げました。自分でも知りえない不思議を。
ヨブ 42:3

ヨブと立場を交換したいと思う人はいますか。肉体的な痛み、悲しみ、経済的な損失を経験したい人はいるでしょうか。ヨブの友達のような『人をみじめにする慰め手』と友人になりたいと思いますか。私達はよく、なぜ人々は苦しむのかという答えをヨブ記の中に見つけようとしています。私達は、“あなたはクビです。”とか、夜中に悪い知らせの電話を受けるかもしれません。ヨブのように、私達には理解できません。そして、答えることが不可能な質問をします。“なぜですか”

ヨブ記の最後で彼は神の目的を理解できなかったと告白します。彼は塵と灰の中で悔い改め、こう言います。『私はあなたのうわさを耳で聞いていました。しかし、今、この目であなたを見ました。』(5節) 神はヨブが真実を語ったと言われました。

試練の中にあっても、神について真実を語る事ができますように。ヨブのように私達も、『あなたには、すべてができること、あなたは、どんな計画も成し遂げられることを、私は知りました。』(2節) と言うことができますように。試練にある時、神に信頼しましょう。

讃美歌 399 悩む者よ とく立ちて

祈り お父様。私達は、苦しんだり大切なものを失ったりします。善い人になぜ悪いことが起きるのか疑問に思ったりします。主よ、私達が理解できない時にも、私達に力を与え、あなたに信頼できるよう助けてください。あなたの目的のために、私達の目を開いてください。イエスの御名によって。アーメン

テネシー州 ヘンダーソン / ローズマリー・マックナイト

9月28日(土)

良いものには時間がかかる

聖書朗読 詩篇 1:1~6

わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。 ヨハネ 15:5

何年も前に、私は裏庭の木製のフェンスの側に弱ったぶどうの苗を植えました。近くには常に流れる小川があり、土にはいつも栄養が行きわたっていました。

最近、広く伸びたつるのために、そして、収穫がし易いように、私は木製のフェンスの上に高さ120センチ、幅6メートル程のアーチを取り付けました。

ぶどうの木の根本が40センチを超えたのを見て、私は詩篇1篇の言葉を思い出しました。『その人は、水路のそばに植わった木のように。時が来ると実がなり、その葉は枯れない。その人は、何をしても栄える。』(3節)

神の御言葉は、絶えることなく私達を回復させ、希望を与える供給源です。そして、成長、成熟、実を結ぶのに必要な栄養の源です。揺るぎない信仰、信頼、忍耐、安定、知識、知恵など、良いものが実するには時間がかかるのです。

神は日ごとに私に起こることを分け与えられる。

日々の出来事は神の御手のうちにあり、私はただこう言います。

あなたのタイミングで、あなたにとって一番良い方法で。

— 作者不詳

讚美歌 349 うえもなき 救い主よ

祈り お父様。ストレスの多い生活の中で、私達の内におられる御霊が、より健全で、バランスのとれた生活ができるよう力を与えてくださいますように。イエスの御名前によって。アーメン。

コロラド州 ベルビュー / ボブ・ブランド

9月29日(日)

警戒してください

聖書朗読 詩篇 3篇

それによって、私たちは、自分が真理に属するものであることを知り、そして、神の御前に心を安らかにされるのです。 ヨハネ I 3:19~20

私はダビデが詩篇2篇で語ったような敵に出くわしたことはありません。私を殺そうとした人なんていません。トラウマになるような確執は経験しましたが、身体に危険が及ぶような経験は今までにありません。

家族や友人達との関係の中では、ネガティブで有害なものより、支えとなる関係がほとんどです。そのような良い関係に感謝します。このように沢山の素晴らしい家族や友人との関係があるにも関わらず、私にとって最悪な敵の一人は鏡の中にいます。つまり内なる自分です。私は、自分自身を時として侮辱、批判し、嘲笑います。内なる私は、自分を怠け者で、自分勝手に、傲慢で、自己管理が出来ず、愚かで、価値のないものだと思ってしまうのです。しかし、私が御言葉、神の御霊に心を向ける時、それらは嘘であると分かります。神は、私を愛していると言っています。

私は、苦闘することはあっても、キリストにあって“罪に定められる”ことはないのです。『あなたがたのうちにおられる方が、この世のうちにいる、あの者よりも力があるからです。』(ヨハネ I 4:4) 私達は、この世での理解を超えるほどに価値のあるものなのです。神はひとり子をもって、私達を買い取ってくださったのです。

あなたの内なる心は、あなたに何て言いますか。あなたは自分自身に嘘をつき続けますか。それとも、神の無限の愛という真実を信じますか。あなたの内なる敵が、あなたには価値がないと言う時、あなたは誰を信じますか。神を信じましょう。

讚美歌 II 161 輝く日を仰ぐとき

祈り 親愛なる主よ。あなたに愛される者として真の価値を与えてくださり感謝します。あなたがどれだけ愛して下さるかを知り、謙虚に、でも自信をもって生きることが出来ますように。イエスの御名前によって。アーメン。

テキサス州 アビリン / ナンシー・ベイカー